

少年の涙が、すべての始まり。

その炎は意志を持ち、

呼吸し、

這いまわり、

荒れ狂う。

知能犯に翻弄される男たちは

業火の中で聞いた

「Libera ME 我を救い給え」と――。

Libera ME

リベラ・メ

www.liberame.jp

Libera ME

リベラ・メ

>>> Libera ME ; ラテン語で「我を救いたまえ」



火が走り、呼吸し、待ち伏せする。まるで意志を持った生き物のように。しかしこれはサイキックではない。ホラーでもない。火の美しさも怖さも知り尽くした知能犯が仕掛けた凶悪なワナをめぐる、熱く悲しい人間たちの物語なのだ。

PROFESSIONAL

爆風と高熱、轟音の渦巻く火災現場に突入していく消防士たち。責任感。正義感。チームワーク。勇気。経験。体力。消防士にはその全てが要求される。しかし消防士・サンウの行動は常識を超えていた。まるで死に場所を求めるかのように無謀に突入していくのだ。彼には、生死の境目に自分を追い込むことでしか消すことのできない心の傷があった一。



燃え落ちていく建物を取り囲む野次馬たち。恐怖。興奮。不安。そんな群集の中にひとり、微笑を浮かべる男がいた。

狙いをつけた建物の構造も風の動きもすべて計算しつくし、壮大な交響曲を奏でる指揮者のように火を操る男、ヒス。彼にとっては火は唯一の味方だった。誰も助けてくれない。誰も愛してくれない。あまりにも辛い少年時代、ヒスにいったい何が起きたのか一。



SPECTACULAR

消防車両300台。LPガス6トンを投入した火災シーンの撮影はなんとCGではなく<本物の炎>。しかも隔離された撮影スタジオではなく、大都会の真ん中に建つ本物の高層ビルを爆破、炎上させてしまった。さらに俳優たちはスタントマンを拒否。想像を絶する緊迫感と迫力、恐怖と熱気がダイレクト、かつリアルに観客に襲いかかる。韓国、釜山市に設立された<フィルムコミッション>の全面支援のもと、ハリウッドでさえも実現不可能なスペクタクルを実現させてしまったのだ。



あまりにも危険で美しい武器、炎。極限状態の中で、男たちの最後の闘いが始まる。



製作:ヴィクター・ファン 監督:ヤン・ユノ チェ・ミンス/チャ・スンウォン/ユ・ジテ/キム・キュリ
© DREAM SEARCH/Xcalibur 配給:松竹/FRAP. 提供:松竹/FRAP./SUPLEX/衛星劇場/レントラックジャパン 2000年/韓国/カラー /1時間59分
www.liberame.jp

11月全国松竹系 Burning ロードショー!